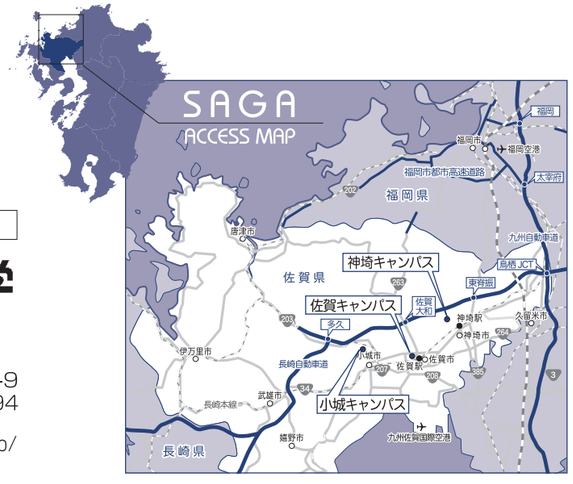
神埼キャンパス ACCESS

本学までの交通手段

- ●JR長崎本線「神埼」駅下車、
  JR神埼駅北口～大学間スクールバス（無料）を運行：約15分
- ●西鉄バスの場合は「神埼駅通り」下車、
  JR神埼駅北口～本学間スクールバス（無料）を運行：約15分
- ●長崎自動車道東脊振インターより約15分
- ●長崎自動車道佐賀大和インターより約15分



入試に関する問い合わせ先

学校法人 永原学園
西九州大学
（国営 吉野ヶ里歴史公園西）
（入試広報部）
〒842-8585 佐賀県神埼市神埼町尾崎4490-9
TEL 0952-52-4191(代表)　FAX 0952-52-4194
TEL 0952-37-9207(入試広報課直通)
ホームページアドレス　https://www.nisikyu-u.ac.jp/
E-mail　nyusi@nisikyu-u.ac.jp

2021年度（令和３年度）

学生募集要項Ⓐ

西九州大学大学院　生活支援科学研究科

修士課程　［健康栄養学専攻・リハビリテーション学専攻・子ども学専攻］

博士前期・博士後期課程　［地域生活支援学専攻］

一般選抜 ・ 社会人選抜 ・ 総合型選抜

新型コロナウイルス感染症の感染状況によっては、やむを得ず、試験期日、選抜方法等を本要項の記載内容から変更する緊急措置を実施する場合があります。また、緊急措置は出願期間後であっても実施する場合があります。なお、緊急措置を実施する場合には、本学ホームページ等にて周知いたします。

学校法人 永原学園
西九州大学

CONTENTS

ページ

研究科の教育理念・目標 …… 2
研究科の入学者選抜方針（アドミッション・ポリシー）…… 2
研究科の学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）…… 3
研究科の教育課程編成・運営方針（カリキュラム・ポリシー）…… 3
インターネット出願の流れ…… 5
全入試共通事項…… 6

一般選抜・社会人選抜・総合型選抜　共通事項
1　専攻・募集人員等…… 7
2　令和３年度入学試験日程 …… 7
3　出願及びエントリーシート提出先 …… 7
4　入学検定料 …… 8
5　合格発表 …… 8
6　入学手続 …… 8
7　学 費 等 …… 8
8　交　　通 …… 8
9　免許・資格等 …… 8
10 入学辞退者の取り扱い …… 8

一般選抜【健康栄養学専攻・リハビリテーション学専攻・子ども学専攻・地域生活支援学専攻（博士前期課程）】
1　受験資格 …… 9
2　出願手続 …… 10
3　受験票の印刷 …… 10
4　選考方法 …… 10

一般選抜【地域生活支援学専攻（博士後期課程）】
1　受験資格 …… 11
2　出願手続 …… 12
3　受験票の印刷 …… 12
4　選考方法 …… 12

社会人選抜【健康栄養学専攻・リハビリテーション学専攻・子ども学専攻・地域生活支援学専攻（博士前期課程）】
1　受験資格 …… 13
2　出願手続 …… 14
3　受験票の印刷 …… 14
4　選考方法 …… 14

社会人選抜【地域生活支援学専攻（博士後期課程）】
1　受験資格 …… 15
2　出願手続 …… 16
3　受験票の印刷 …… 16
4　選考方法 …… 16

総合型選抜【健康栄養学専攻・リハビリテーション学専攻・子ども学専攻・地域生活支援学専攻（博士前期課程）】
1　趣　　旨 …… 17
2　受験資格 …… 17
3　総合型選抜の主な流れ …… 18
4　選考方法 …… 18
5　エントリーシート提出期間等 …… 18
6　出願手続 …… 18

■授業科目〈令和３年度予定〉…… 19
■大学院担当教員〈令和２年度〉…… 21
■学費減免制度（外国人留学生対象）…… 24
■本学独自の奨学金制度 …… 24
■長期履修制度 …… 25
〔とじ込み書類〕
■総合型選抜エントリーシート、 志望理由書、 推薦書、研究計画書、職務経歴書、
入学資格審査申請請求書、履歴書、令和３年度西九州大学奨学金申請書、 長期履修申請書
…… 巻末

○個人情報保護について

本学は、個人情報の重要性を認識し、責任をもって情報の保護に努めています。受験生からいただいた個人情報は、漏洩防止・管理・廃棄を適切に行い、第三者への提供・開示等は一切行いません。

入学願書等に記入されたすべての個人情報は、入学試験事務処理を行うために利用します。また、本学で入学の意志を確認し、入学手続きを完了した受験者の情報は、使用目的を明確にし、制限した上で学生情報の基礎データとして活用します。予めご了承ください。

※臨床心理学専攻については大学院「2021年度(令和３年度)学生募集要項Ⓑ」をご覧ください

研究科の教育理念・目標

本大学院では、地域の自然や文化を愛し、人類文化・思想の多様性を受け入れ、豊かなコミュニケーション能力、専門的知識・技能を駆使して、グローバル化、高齢化・人口減少社会等によってもたらされた新しい課題の解決に向けた実践及び研究を志向し、「地域生活を支援し、創造することができる高度の専門職業人及び研究者」を育てることを、教育の理念・目標として定める。

研究科の入学者選抜方針（アドミッション・ポリシー）

西九州大学大学院の教育理念・目標に則り、地域の人々の生活を支援するために必要な専門分野の学理を深く探求したいと希望する者及び多角的な視点から実践研究を希望する者に門戸を開いている。そのために、各専攻及び課程の特性に応じた適切な方法で入学者選抜を実施し、大学院教育を受けるにふさわしい能力・適性等を多面的・総合的かつ公正に評価し、以下の要件を満たす者を積極的に受け入れる。

健康栄養学専攻

1．栄養学に関する専門職としての高度な実践力を磨きたい者
2．栄養系の資格をもとに実践現場で活躍している者で、現場から醸成された実際的な問題を解決したいと考えている者
3．栄養学について深く学び、研究したいと考える者

リハビリテーション学専攻

1．リハビリテーション系学部・学科等において、専門教育を受け、さらに高度な専門職としての知識・技術を発展・深化させたいと希望する者
2．理学療法士または作業療法士の資格等をもとに各実践現場で活躍し、現場から醸成された実際的な問題の解決に向けた意識をもつ者
3．リハビリテーション学について深く学び、研究したいと考える者

子ども学専攻

1．子ども学系、教育系、保育系の学部・学科において教育学、保育学の専門教育を受け、さらに高度な専門職業人となるために知識・技能を深化させたいと希望する者
2．小学校、幼稚園、保育所、児童福祉施設等で子どもの教育・保育に従事し、さらに高度な専門職業人としての能力を磨きたいと希望する者
3．子育てサポートセンターや学童保育、子育てNPO等で子育て支援事業等に参画し、子育て支援リーダーとしての専門的能力を身に付けたいと希望する者
4．子どもと子どもの教育、子育てに対して強い関心をもち、保育・教育分野における専門的知識と技能の習得のうえに、研究活動や実践活動を通して社会に貢献したいと希望する者

地域生活支援学専攻（博士前期課程）

1．人々が営む生活や、その人々が生活する地域や社会に強い関心を持ち、社会福祉や健康スポーツに関する学問的基礎知識のある者
2．社会福祉についての、高度な専門的知識と理論・技能を修得して、研究活動や実践活動を通して社会に貢献したいと考えている者

地域生活支援学専攻（博士後期課程）

1．人々が営む生活や、その人々が生活する地域や社会に強い関心を持ち、社会福祉や地域社会支援、健康支援などに関する学問的基礎知識のある者
2．社会福祉についての、高度な専門的知識と理論・技能を修得して、研究活動や実践活動を通して地域社会に貢献したいと考えている者

研究科の学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）

西九州大学大学院は、大学院の教育理念・目標を踏まえ、地域で生活する人々の生活を支援するために必要な各専攻及び課程で定められた科目を所定の単位修得し、修士論文及び博士論文の審査及び最終試験に合格した者に、各専門領域に応じた学位を授与する。

健康栄養学専攻

健康栄養学専攻は、本専攻の教育理念・目標を踏まえ、地域で生活する人々の生活の支援としての栄養ケアの実践と検証のために必要な科目として、必修科目10単位、選択科目より20単位以上、合計30単位以上を修得し、修士論文の審査及び最終試験に合格した者に、修士（健康栄養学）の学位を授与する。

リハビリテーション学専攻

理学療法または作業療法に関する高度な知識や技能を身につけ、リハビリテーションに関する研究をすすめることができ、障がいのある人の社会参加や地域生活支援を実践できる能力を修得し、必修科目14単位、展開分野の３領域の特論の中から、自らが専攻する領域から３科目６単位以上、合計30単位以上を修得し、修士論文の審査及び試験に合格した者に修士（リハビリテーション学）の学位を授与する。

子ども学専攻

子ども学に関する高度な知識や技能を身につけ、保育・教育の現場で活用しうるような課題発見力と探究力、問題解決能力を修得し、必修科目12単位、選択科目18単位、合計30単位以上を修得し、修士論文の審査に合格した者に、修士（子ども学）の学位を授与する。

地域生活支援学専攻（博士前期課程）

地域生活支援学に関する高度な知識や技能と多角的な視点から地域の生活支援を実践できる能力を身につけ、必修科目10単位以上、選択単位20単位以上、合計30単位以上を修得し、修士論文の審査及び試験に合格した者について、修士（生活支援学）の学位を授与する。

地域生活支援学専攻（博士後期課程）

提出された博士論文が、「論文テーマの重要性・独創性」、「先攻研究及び関連研究のレビュー及び理解」、「研究方法の独創性並びに妥当性」、「論文の構成」、「論述の一貫性と体系性」、「引用・参考文献の適切性並びに記述の様式」において適正に処理されているかどうかを考慮し、かつ当該論文の内容が独創性をもち、地域生活支援学研究の発展に寄与するものとなっているか否かを総合的に判断して行い、かつ最終試験に合格した者について、博士（生活支援学）の学位を授与する。

研究科の教育課程編成・運営方針（カリキュラム・ポリシー）

教育課程編成の方針

1. 西九州大学大学院は、大学院の教育理念・目標を達成するために必要な授業科目を開設し、体系的に教育課程を編成する。
2. 西九州大学大学院の教育課程の編成に当たっては、地域で生活する人々の生活を支援するために必要な研究技法を教授するとともに、各専攻及び課程に係る高度な専門職業人及び研究者として活躍するために必要な専門の知識、技能を取得できるよう科目を適切に配置する。

教育課程運営の方針

西九州大学大学院は「学位授与の方針」に定めた、修了時までに修得すべき知識・能力等が、カリキュラム体系のなかでどのように養成されるのかを示すため履修モデル等で明示する。

健康栄養学専攻

教育課程編成の方針

本専攻では、健康栄養学を基盤として、栄養学の実践としての生活支援を行うことができる高度な専門的技術者の養成を行う。学部で身につけた栄養学の知識を基礎として、現状の分析に基づいた個別の栄養ケアと、他職種の専門分野を理解した包括的な栄養ケアが実践できるようになることを目指すために次のような教育課程編成をおこなう。

1. 生活支援科学特論を、他専攻の学生と共に学ぶことで、生活支援科学を俯瞰的に捉える視点を養う。
2. 学部レベルの学問をさらに深化させるための専門科目を基礎分野から専門分野まで幅広く配置している。
3. これらの講義と平行して、入学当初から栄養学に関わる研究テーマを設定し、指導教員のもとで研究の計画、実施、論文作成を行い、研究の方法を身につける。
4. ティーチングアシスタント制度によって、教育の一端を担うことにより、教育の実施方法や教材等の作成の体験ができるような体制を整えている。

教育課程運営の方針

上記の教育課程を、カリキュラム体系のなかでどのように養成されるのかを示すため履修モデル等で明示する。

研究科の教育課程編成・運営方針（カリキュラム・ポリシー）

リハビリテーション学専攻

教育課程編成の方針

リハビリテーション学専攻は、障がいのある人をはじめ全ての人の社会参加や地域生活支援の実践に必要な知識・技能および研究能力を修得できるよう適切に科目を配置する。

1. 種々の障がいにより地域や在宅での生活継続が困難な人びとの、社会参加や地域生活支援を実践するために必要な科目を配置する。
2. リハビリテーション研究の基礎を学び、理学療法、作業療法および関連学問領域の最新の動向を学ぶ科目を配置する。
3. リハビリテーション支援を身体機能障害領域、認知・精神機能障害領域、生活機能障害領域の3つの領域から捉え、領域毎にそれぞれの観点から研究する科目を配置する。

教育課程運営の方針

障がいのある人の社会参加や地域生活支援の実践に必要な知識・技能および研究能力等が、カリキュラム体系の中でどのように養成されるのか履修モデル等で明示する。

子ども学専攻

教育課程編成の方針

子ども学専攻は、保育・教育の質的高度化に資する専門的な知識と技能について研究し、現場での実践に応用する能力を育成するよう適切に科目を配置する。

1. 本専攻では、「基幹分野」に子ども研究の基盤を学ぶ「子ども学特論」を配置し、必修科目とする。また、幼児期の子どもの生活支援と教育のあり方を学ぶ「子ども学実践演習Ⅰ（幼児期）」、児童期の子どもの生活支援と教育のあり方を学ぶ「子ども学実践演習Ⅱ（児童期）」を「基幹分野」に配置して選択必修とする。
2. 選択科目として、子どもの教育や生活支援の方法を個別的観点から考究する科目を、「教育分野」「教科・領域分野」「支援分野」に区分して配置する。
3. 小学校教諭専修免許状および幼稚園教諭専修免許状を取得できる課程を設け、教育学・心理学の基礎理論を深化して各教科・領域の指導法を開発するとともに、教育現場の今日的課題に対応しうる高度な応用力、課題解決能力を育成する科目を配置する。

教育課程運営の方針

本専攻では、上記1で明記した3科目を「基幹分野」とし、「教育分野」「教科・領域分野」「支援分野」の各分野から、学生の目的意識に即して最低1科目、合計9科目を選択して履修することを、履修モデル等で明示している。

地域生活支援学専攻（博士前期課程）

教育課程編成の方針

本専攻教育課程では、複雑な現代社会での人の生活支援の基盤を支える社会福祉学の原理や仕組みを多角的な視点から学び地域生活支援に関する専門的知識・技能および研究能力を修得できるように適切に科目を配置する。

1. 地域生活支援科学の研究方法、隣接領域等に関する科目から地域生活支援学の基礎が学べるよう配置する。
2. 地域生活支援を多角的に分析・検討・考察できるように設定し、豊かで実践的な視点を養い生活支援専門職の実践力を高めるよう工夫する。
3. 研究指導により修士論文を作成し、地域生活支援学の研究能力を培うように設定する。

教育課程運営の方針

本専攻では、4つの領域（1）共通分野（必修）1科目、（2）基礎分野9科目、（3）展開分野9科目、（4）研究演習1科目として配慮された合計20科目のなかから、合計30単位を最低限履修することを要件としている。履修においては、地域生活支援の実践に必要な知識・技能および研究能力等が、カリキュラム体系の中でどのように養成されているのか履修モデル等で明示している。

地域生活支援学専攻（博士後期課程）

教育課程編成の方針

本専攻教育課程では、社会福祉学を基盤としつつ、地域生活支援や地域再生・創生に関連する学術領域から構成し、2つの観点を備える自立的な研究者及び実践的実務的な研究者の育成を進めることのできる体系化を図っている。特に、多くの複雑な要因が絡み合う地域生活支援、地域再生・創生の問題や課題を扱うことから、（1）複合的・重層的・多層的な接近法（視角）、（2）実践的接近法という2つの観点、とその具体的な接近方法を修得するために、研究モデルを設定し、これと繋がる履修モデルを包摂する4つの科目領域を編成している。

教育課程運営の方針

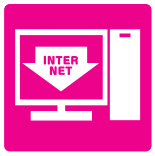
本専攻では、3つの領域（1）原理分野5科目、（2）展開分野6科目、（3）特別演習3科目として配置された合計14科目のなかから、必修科目4科目を含む20単位を最低限履修することを要件としている。履修においては、4つの研究モデルと繋がる4つの履修モデルを示して、学生が自らの研究課題意識や進路を考慮して必要と判断する科目をさらに選択し履修することができるようにカリキュラムを編成している。

インターネット出願の流れ

※ご利用にあたっては PC メールアドレス・パソコン（インターネット接続済）プリンター（A4）出力（カラー推奨）が必要です。

以下の全ての手順を完了することで出願完了となります。

アクセス



出願情報入力

検定料支払

プリンターで
印刷（カラー推奨）

郵便局の窓口から
書留・速達で郵送

プリンターで印刷

STEP1 ネット出願サイトへアクセス

大学ホームページ **https://www.nisikyu-u.ac.jp/** からアクセス

※事前に本学学生募集要項を熟読し内容をご確認ください。
なお本学学生募集要項は、本学ホームページでも閲覧できダウンロードも可能です。

STEP2 出願内容の登録

①画面の手順や留意事項を必ず確認してください。
②画面に従って出願内容の選択、必要事項を入力してください。
③入学検定料のお支払方法を選択してください。
お支払いに必要な情報（払込票番号、お客様番号、確認番号、お支払い期限など）を必ず控えてください。

払込票番号メモ（13 桁）	
お客様番号メモ（11 桁）	
確認番号メモ（6 桁）	
お支払い期限メモ	

STEP3 入学検定料のお支払い

▶コンビニ（セブン-イレブン、ローソン、ファミリーマート、ミニストップ、デイリーヤマザキ）で入学検定料をお支払いください。

■セブン - イレブン
▶店頭レジにて「インターネット代金支払い」と伝え、「**払込票番号（13 桁）**」を提示してお支払いください。

■ローソン／ミニストップ（店頭端末 Loppi にて、以下の順でお手続き。）
▶各種番号をお持ちの方→「**お客様番号(11 桁)**」入力→マルチペイメントサービス（各種代金のお支払い）→「**確認番号(6 桁)**」入力

■ファミリーマート（店頭端末 Fami ポートにて、以下の順でお手続き。）
▶代金支払い（コンビニでお支払い）→「**お客様番号（11 桁）**」入力→「**確認番号（6 桁）**」入力

■デイリーヤマザキ
店頭レジにて「オンライン決済」と伝え「**オンライン決済番号（11 桁）**」を提示してお支払いください。

▶ペイジー対応銀行 ATM でお支払い（ゆうちょ銀行も可）
ペイジー対応 ATM にて、「税金･料金払込」より「**収納機関番号（5 桁）**」、「**お客様番号（11 桁）**」、「**確認番号（6 桁）**」を入力し、画面の指示に従って操作のうえお支払いください。

▶ネットバンキングでお支払い　注意：決済する口座がネットバンキング契約されていることが必要です。
ご利用画面からそのまま各金融機関のページへ遷移しますので、画面の指示に従って操作し、お支払いください。

▶クレジットカードでお支払い　画面の指示に従って必要事項を入力の上、お手続きください。
《ご利用可能なクレジットカード》
VISA、Masterカード、JCB、AMERICAN EXPRESS、MUFGカード、DCカード、UFJカード、NICOSカード
※入学検定料の他に振込手数料がかかります。
※一度納入した入学検定料は返還いたしません。
※クレジットカードの名義人は、受験生本人でなくても構いません。

STEP4 各帳票をプリンターにて A4 サイズで印刷（カラー推奨）

入学検定料の納入完了後、出願内容をネット出願サイトで確認の上、「ネット出願確認票・写真票」などを印刷（カラー推奨）してください。
※ページの拡大／縮小は「なし」で印刷してください。
※「自動回転と中央配置」にチェックを入れて印刷してください。

STEP5 書類の提出

「ネット出願確認票・写真票」に「写真２枚」を貼り付け、他の必要書類（調査書等）と合わせて郵送（簡易書留・速達）または、大学事務局窓口に持参してください。
※出願封筒は市販の角２封筒に、印刷した「封筒貼付用宛名シート」を貼り付けて使用してください。

出　願　完　了

STEP6 受験票の印刷

受験票は、ネット出願サイト（https://e-apply.jp/n/nisikyu-u/）トップ画面の「ログインする」よりログインした画面の「受験票 PDF」ボタンから出力して印刷し、入学試験当日に持参してください。印刷開始日は 6 ページに記載しています。
※出願書類に不備がある場合は、受験票印刷開始日が遅れることがあります。

【備考】
- 出願内容の登録完了後の変更は一切できませんので、入力した内容を十分に確認してください。
- 入学検定料の支払い前に出願内容の誤りに気付いた場合は、入学検定料を納入せずに、もう一度 STEP2 出願内容の登録からやり直してください。

全入試共通事項

◆出願上の注意

① 出願は、ネット出願サイトで登録し、入学検定料の納入および必要書類の本学到着をもって受付完了となります。なお、必要書類は市販されている角２封筒（A4 用紙が入るサイズ）を使用し、必ず書留・速達で速やかに郵送してください。十分に余裕を持って手続をしてください。

② 出願受付後の申し出などによる変更は一切認めません。

③ 身体に障がいがある方は出願前にご相談ください。

④ 受験生氏名等の漢字表記について

本学では、ネット出願における氏名等入力時入力できる漢字については JIS 漢字符号表第一、第二水準以外の漢字を代替文字に置き換えております。その結果、本来の漢字氏名等とは異なる表記がなされる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

◆受験票の印刷開始日について

受験票は、右記日程の午前 10 時から印刷が可能です。

ネット出願サイト（https://e-apply.jp/n/nisikyu-u/）トップ画面の「ログインする」よりログインした画面の「受験票 PDF」ボタンから出力して印刷してください。

記載内容を確認の上、入学試験当日に持参してください。

	入試区分	印刷開始日
1	一般選抜Ⅰ期	令和２年９月15日(火)
	社会人選抜Ⅰ期	
2	総合型選抜Ⅰ期	令和３年２月２日(火)
3	一般選抜Ⅱ期	令和３年３月２日(火)
	社会人選抜Ⅱ期	
	総合型選抜Ⅱ期	

※総合型選抜Ⅲ期については、大学より受験票を郵送いたします。

◆受験上の注意

① 受付時刻については、受験票にてお知らせします。

② 受付場所については、本学ホームページ、または受験票に記載された QR コードからご確認ください。

③ 受験票は、必ず持参してください。なお、万一受験票を紛失したり忘れたりした場合は、速やかに入試広報課または試験場係員に申し出てください。

④ 受験票を机の端に置いて待機してください。

⑤ 筆記用具（鉛筆・ペン・消ゴム）の他は使用できません。

⑥ 問題及び解答用紙には、受験番号を算用数字で必ず明記してください。

・無記名、誤記入の解答用紙は無効となります。

・問題用紙、解答用紙を持ち出すことはできません。

⑦ 上履きは必要ありません。

⑧ 午後から面接試験がありますので、昼食を持参してください。

⑨ 本学までは、JR 神埼駅北口から無料スクールバスを運行しています。運行時刻については、受験票にてご確認ください。

⑩ 試験開始後 20 分以上遅刻した場合は、受験することができません。

⑪ 雪害等の交通機関への影響に十分留意し、集合時間に遅れないように注意してください。

⑫ 試験当日の不測の事態（大雪など）への対応措置（試験時間の繰り下げなど）については、本学ホームページでお知らせします。

⑬ 試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症（新型および季節性インフルエンザ、麻疹、水疱瘡等）に罹患し治癒していない場合は、他の受験者や監督者等に感染するおそれがありますので、原則として受験をご遠慮願います。ただし、症状により学校医その他の医師において伝染の恐れがないと認めたときは、この限りではありません。

⑭ 新型コロナウイルスに罹患し、試験日までに医師が治癒したと診断していない者や、試験日直前に保健所等から濃厚接触者に該当するとされた者は受験できません。本学が指定する別日程への受験の振替または、追試験日での受験を検討してください。

⑮ 試験の前から継続して発熱・咳等の症状のある受験生は、本学が指定する別日程への受験の振替または、追試験日での受験を検討してください。

⑯ 発熱・咳等の症状のある受験生は、試験当日の検温で、37.5 度以上の熱がある場合は受験を取り止め、本学が指定する別日程への受験の振替または、追試験日での受験を検討してください。また、37.5 度までの熱はないものの、発熱や咳等の症状のある受験生は、その旨を試験監督者等に申し出てください。

⑰ 各自マスクを持参し、試験場では、昼食時以外は常に着用してください。休憩時間や昼食時等における他者との接触、会話は控えてください。

⑱ 体の具合が悪くなった場合は、試験監督者に申し出てください。休養または別室での受験を認める場合があります。その際の試験時間の延長は認めません。

⑲ 受験の際は、すべて試験監督者の指示に従ってください。指示に従わなかったり、不正行為等をしたときは退場させることがあります。

◆成績開示について

本学では、受験者本人の請求に基づき、当年度の筆記試験成績の「科目別の得点」を受験者本人に開示いたします。なお成績開示は受験者本人の得点のみとします。成績開示の詳細は、本学入試広報課（0952-37-9207）までお問い合わせください。

一般選抜・社会人選抜・総合型選抜 共通

1 専攻・募集人員等 …▶

研究科名	専攻名	課程	修業年限	学位	募集人員	計
生活支援科学研究科	健康栄養学専攻	修士課程	２年	修士（健康栄養学）	２名	18名
	臨床心理学専攻（※）	修士課程	２年	修士（臨床心理学）	５名	
	リハビリテーション学専攻	修士課程	２年	修士（リハビリテーション学）	３名	
	子ども学専攻	修士課程	２年	修士（子ども学）	３名	
	地域生活支援学専攻	博士前期課程	２年	修士（生活支援学）	５名	
	地域生活支援学専攻	博士後期課程	３年	博士（生活支援学）	３名	３名

※臨床心理学専攻の詳細については大学院「2021年度（令和３年度）学生募集要項Ⓑ」に記載

2 令和３年度　入学試験日程

試　験		エントリー期間〔締切日に必着〕	出願期間〔締切日の消印有効〕	試験日	合　格発表日	入学手続締切日	試験・面談会場
一般選抜Ⅰ期 社会人選抜Ⅰ期			令和２年 9月 3日(木)～ 9月 9日(水)	令和２年 9月19日(土)	令和２年 9月25日(金)	令和２年 10月 2日(金)	本学（神埼キャンパス）
一般選抜Ⅱ期 社会人選抜Ⅱ期			令和３年 2月15日(月)～ 2月24日(水)	令和３年 3月 6日(土)	令和３年 3月12日(金)	令和３年 3月18日(木)	
総合型選抜	Ⅰ期	令和２年10月19日(月)～ 11月19日(木)	令和３年 1月 5日(火)～ 1月27日(水)		令和３年 2月17日(水)	令和３年 2月26日(金)	
	Ⅱ期	令和２年11月24日(火)～ 令和３年1月７日(木)	令和３年 2月15日(月)～ 2月24日(水)		令和３年 3月12日(金)	令和３年 3月18日(木)	
	Ⅲ期	令和３年1月12日(火)～ 3月４日(木)	出願許可時通知		随時	合格発表時通知	

※総合型選抜については、臨床心理学専攻および地域生活支援学専攻（博士後期課程）以外の専攻で実施となります。
なお、子ども学専攻の面談は、佐賀キャンパスで実施します。

※リハビリテーション学専攻については、出願前に事前相談を行ってください。
なお、事前相談についてご不明な方は、入試広報課へお問い合わせください。

●受験資格認定審査の書類提出期間

修士課程・博士前期課程対象：大学卒業(見込み)資格を有していない者で、本学大学院において受験資格の認定が必要な者
博士後期課程対象：修士の学位(取得見込み)を有していない者で、本学大学院において受験資格の認定が必要な者

試　験	受験資格認定審査の書類提出期間〔締切日に必着〕
一般選抜Ⅰ期・社会人選抜Ⅰ期	令和２年７月６日(月)～７月10日(金)
一般選抜Ⅱ期・社会人選抜Ⅱ期	令和３年１月５日(火)～１月８日(金)
総合型選抜	エントリーシートを提出する前に審査を受けること

※詳細については各試験の「受験資格」の内容を確認ください

3 出願及びエントリーシート提出先 …▶

〒842－8585　佐賀県神埼市神埼町尾崎4490－9
西九州大学　入試広報部　TEL（0952）52－4191（代）
⑴ 窓口持参の場合は10:00～16:00までが受付時間です（土・日・祝日は除く）。
⑵ 一度提出された書類及び入学検定料は返却しません。

4 入学検定料 … ▶ 30,000円

（一般・社会人選抜Ⅰ期）9月9日（水）の17時までにインターネットにて出願登録をし、18時までに入学検定料の納入をコンビニエンスストア等で済ませ、郵便局の窓口で各試験における「出願書類」を書留・速達で郵送(当日の消印有効)してください。

（一般・社会人選抜Ⅱ期）2月24日（水）の17時までにインターネットにて出願登録をし、18時までに入学検定料の納入をコンビニエンスストア等で済ませ、郵便局の窓口で各試験における「出願書類」を書留・速達で郵送(当日の消印有効)してください。

（総合型選抜）Ⅰ期・Ⅱ期の出願締切日の17時までにインターネットにて出願登録をし、18時までに入学検定料の納入をコンビニエンスストア等で済ませ、郵便局の窓口で各試験における「出願書類」を書留・速達で郵送（当日の消印有効）してください。※Ⅲ期は出願許可後に指定された期間に振り込んでください。

※郵便局の窓口営業時間は各店舗で異なりますので、事前に確認してください。

5 合格発表 … ▶

合格発表日の午前10時より、学内掲示及び本学ホームページ（終日）で発表します。合格者には入学手続きに必要な書類等を合格発表日に発送（投函）します。総合型選抜Ⅲ期については郵送にて通知します。
なお、電話による合否の問い合わせには応じません。

6 入学手続 … ▶

期日までに以下の(1)～(2)の手続きを行うことで、入学手続きは完了します。「手続きの案内」及び「手続きに必要な書類」については、合格通知とともに郵送します。
なお、期日までに入学手続きを完了しない場合は、手続辞退者となります。

(1) **入学金（200,000円）の納入**

(2) **「誓約書」の提出**

7 学費等 … ▶

（令和3年度入学生予定）

区分		入学手続時	前期（4月）	後期（10月）	年額合計(円)
学費	入学金	200,000			200,000
	授業料		305,000	305,000	610,000
委託徴収費	学生教育研究災害傷害保険（2ヵ年分）		1,200		1,200
	同窓会費(終身)		16,000		16,000
合計		200,000	322,200	305,000	827,200

※本学卒業（見込み）者及び本学大学院修了（見込み）者、佐賀短期大学（現：西九州大学短期大学部）卒業者及び専攻科修了（見込み）者、西九州大学福祉医療専門学校卒業者については「入学金」を全額免除。
※博士後期課程の学生教育研究災害保険料は、〈3ヵ年分〉として、1,800円を徴収いたします。

8 交通 … ▶

JRは長崎本線神埼駅、西鉄バスは神埼駅前通りで下車
JR神埼駅（北口）よりスクールバスを運行（所要時間：約15分）
※運行時刻については受験票にてご確認ください。

9 免許・資格等 … ▶

【子ども学専攻】小学校教諭専修免許状、幼稚園教諭専修免許状
【臨床心理学専攻】臨床心理士受験資格（財団法人 日本臨床心理士資格認定協会）
公認心理師国家試験受験資格

10 入学辞退者の取り扱い … ▶

入学許可を受けた者が入学を辞退する場合は、令和3年3月31日（水）〈必着〉までに「入学辞退願（書式自由）：受験番号、合格専攻、氏名（捺印）、辞退理由」に「入学許可書」を添えて入試広報課まで提出してください。
※入学金の返還はいたしません。

一 般 選 抜

【健康栄養学専攻・リハビリテーション学専攻・
子ども学専攻・地域生活支援学専攻(博士前期課程)】

1 受 験 資 格 …▶

次のいずれかに該当する者

⑴ 学校教育法第 83 条に定める大学を卒業した者、または令和 3 (2021)年 3 月 31 日までに卒業見込みの者

⑵ 学校教育法第104 条第 4 項の規定により、大学評価・学位授与機構から学士の学位を授与された者、または令和 3 (2021)年 3 月に学士の学位を授与される見込みの者

⑶ 外国において学校教育における 16 年の課程を修了した者、または令和 3 (2021)年 3 月修了見込みの者

⑷ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより、当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した者、または令和 3 (2021)年 3 月修了見込みの者

⑸ 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了したとされるものに限る）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者、または令和 3 (2021)年 3 月修了見込みの者

⑹ 専修学校の専門課程（修業年限が 4 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者、または令和 3 (2021)年 3 月修了見込みの者

⑺ 文部科学大臣の指定した者（昭和 28 年 2 月 7 日文部省告示第 5 号）

⑻ 令和 3 (2021)年 3 月 31 日において、大学に 3 年以上在学し、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと本学大学院が認めた者

⑼ 短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業生やその他の教育施設の修了者などで、本学大学院において個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22 歳に達した者及び令和 3 (2021)年 4 月 1 日までに 22 歳に達する者

注 1. ⑻の受験資格により受験を希望する者は、事前に入試広報部に相談すること。

注 2. ⑼の受験資格により受験を希望する者は、予め「**受験資格の認定審査**（個別の入学資格審査）」を行うので、事前に入試広報部に相談すること。

↓

■受験資格の認定審査〔対象：受験資格⑼による受験希望者〕

〈必要書類〉…⑴ 入学資格審査申請請求書：本冊子とじ込みの用紙、または本学ホームページよりダウンロード

⑵ 履歴書：本冊子とじ込みの用紙、または本学ホームページよりダウンロード

⑶ 最終出身学校の卒業（修了）証明書

⑷ 最終出身学校の成績証明書

⑸ 志望理由書：本冊子とじ込みの用紙、または本学ホームページよりダウンロード

※審査書類は審査が終了しても返却しない。

〈審査書類提出先〉…入試広報部

〈提出期間等〉…7 ページ「受験資格認定審査の書類提出期間」を参照

※この認定は本学大学院の判断により行うものであり、その効力は本学大学院についてのみ生じます。

2 出願手続 …▶

〈出願期間〉

Ⅰ期	令和２年 9月 3日(木)～ 9月 9日(水)
Ⅱ期	令和３年 2月15日(月)～ 2月24日(水)

※リハビリテーション学専攻については、出願前に事前相談を行ってください。
なお、事前相談についてご不明な方は、入試広報課へお問い合わせください。

ネットで出願を済ませた後、以下の書類を書留・速達で郵送してください（P. 5参照)。

(1) **ネット出願確認票・写真票**：ネット出願サイトから、出願登録および入学検定料納入後に発行される書類です。写真２枚(脱帽･上半身､縦 4㎝×横 3㎝、３ヵ月以内に撮影したもの）を貼付してください。

(2) **卒業証明書または卒業見込証明書、もしくは学位授与証明書あるいは学位授与申請受理証明書（大学評価・学位授与機構発行）**

(3) **成績証明書**：出身大学等のもの

(4) **志望理由書**：本冊子とじ込みの用紙、または本学ホームページよりダウンロード

(5) **英語外部試験の公式スコアを証明する書類**：(該当者のみ)

※９ページ「1　受験資格」の(9)により、本大学院が受験を認めた者の出願書類については、上記書類のうち、(2) (3) (4) は提出する必要はありません。

外国人の方（日本国籍を有していない方）は、在留資格や経歴等によって別途の書類提出が必要となりますので、出願開始２週間前までに入試広報課(0952-37-9207)までご連絡ください。

3 受験票の印刷 …▶

受験票をネット出願サイトより印刷し、入学試験当日に持参してください。
詳細は、５～６ページをご参照ください。

受験票印刷開始日	Ⅰ期	令和２年 9月15日(火)　午前10時～
	Ⅱ期	令和３年 3月 2日(火)　午前10時～

4 選考方法 …▶

入学者の選考は、それぞれの専攻で実施した英語、小論文、面接等により、これらを総合して行う。

専攻	試験	試験科目	試験時間	配点	
健康栄養学専攻 リハビリテーション学専攻 子ども学専攻 地域生活支援学専攻 (博士前期課程)	Ⅰ期 Ⅱ期	英　語	9：30～10：30	50点	250点
		小論文	10：50～12：20	100点	
		面　接	13：15～	100点	

※英語：大学が貸与する辞書を使用可能

※英語：TOEIC® 500 点以上、TOEFL® -PBT460 点以上、TOEFL® -IBT50 点以上のスコア獲得者 (出願期間末日より過去２年以内に受験) は試験免除とする。必ず「公式認定証」または「公式スコアレポート」の写しをいずれか１つ提出すること。

※小論文：専攻に関するテーマに基づく論述式試験

一 般 選 抜　【地域生活支援学専攻（博士後期課程）】

1 受 験 資 格 …▶ 次のいずれかに該当する者

(1) 修士の学位を有する者、または令和３(2021)年３月31日までに修士学位取得見込みの者

(2) 外国の大学院において、修士に相当する学位を得た者、または令和３(2021)年３月31日までに学位取得見込みの者

(3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより、修士に相当する学位を得た者、または令和３(2021)年３月31日までに修士に相当する学位取得見込みの者

(4) 文部科学大臣の指定した者

(5) 本学大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、24歳に達した者または令和３(2021)年４月１日までに24歳に達する者

(6) その他本大学院において、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者

注１. (6)の受験資格により受験を希望する者は、事前に入試広報部に相談すること。

注２. (5)の受験資格により受験を希望する者は、予め「**受験資格の認定審査**（個別の入学資格審査）」を行うので、事前に入試広報部に相談すること。

↓

■受験資格の認定審査〔対象：受験資格(5)による受験希望者〕

〈必要書類〉…(1) 入学資格審査請求書：本冊子とじ込みの用紙、または本学ホームページよりダウンロード

(2) 履歴書：本冊子とじ込みの用紙、または本学ホームページよりダウンロード

(3) 最終出身学校の卒業（修了）証明書

(4) 最終出身学校の成績証明書

(5) 出願までの研究報告、論文、学会発表、実務に関わる企画書、報告書等、研究の履歴やレベルを判定することが可能な資料（現物３点以上：修士論文相当の研究成果物であること）

(6) 研究計画書：本冊子とじ込みの用紙、または本学ホームページよりダウンロード（パソコンでの入力可）

※審査書類は審査が終了しても返却しない。

〈審査書類提出先〉…入試広報部

〈提出期間等〉…7ページ「受験資格認定審査の書類提出期間」を参照

※この認定は本学大学院の判断により行うものであり、その効力は本学大学院についてのみ生じます。

2 出願手続 …▶

〈出願期間〉

Ⅰ期	令和２年 9月 3日(木)～ 9月 9日(水)
Ⅱ期	令和３年 2月15日(月)～ 2月24日(水)

ネットで出願を済ませた後、以下の書類を書留・速達で郵送してください（P. 5参照)。

(1) **ネット出願確認票・写真票**：ネット出願サイトから、出願登録および入学検定料納入後に発行される書類です。写真２枚(脱帽･上半身､縦 4㎝×横 3㎝、３ヵ月以内に撮影したもの）を貼付してください。

(2) **修了証明書または修了見込証明書、もしくは学位授与証明書あるいは学位授与申請受理証明書（大学評価・学位授与機構発行）**

(3) **成績証明書**：出身大学院等のもの

(4) **研究計画書**：本冊子とじ込みの用紙、または本学ホームページよりダウンロード（パソコンでの入力可）

(5) **学術論文**：修士論文かあるいはそれに代わるもの
※外国人の方で学術論文が日本語または英語表記でない場合は、日本語または英語で要旨等の提出をお願いします。

(6) **志望理由書**：本冊子とじ込みの用紙、または本学ホームページよりダウンロード

※ 11 ページ「1　受験資格」の(5)により、本大学院が受験を認めた者の出願書類については、上記書類のうち、(2) (3) (4) および (5)〈受験資格の認定審査時に提出している場合〉は提出する必要はありません。

外国人の方（日本国籍を有していない方）は、在留資格や経歴等によって別途の書類提出が必要となりますので、出願開始２週間前までに入試広報課(0952-37-9207)までご連絡ください。

3 受験票の印刷 …▶

受験票をネット出願サイトより印刷し、入学試験当日に持参してください。
詳細は、５～６ページをご参照ください。

受験票印刷開始日	Ⅰ期	令和２年 9月15日(火)　午前10時～
	Ⅱ期	令和３年 3月 2日(火)　午前10時～

4 選考方法 …▶

入学者の選考は、英語、小論文、面接、研究計画書等により、これらを総合して行う。

専攻	試験	試験科目	試験時間	配点	
地域生活支援学専攻（博士後期課程）	Ⅰ期 Ⅱ期	英語	9：30～10：30	50点	300点
		小論文	10：50～12：20	100点	
		面接	13：15～	100点	
		研究計画書	書類審査	50点	

※英語：大学が貸与する辞書を使用可能
※小論文：専攻に関するテーマに基づく論述式試験

社会人選抜 【健康栄養学専攻・リハビリテーション学専攻・子ども学専攻・地域生活支援学専攻(博士前期課程)】

1 受験資格 …▶

次の⑴～⑻のいずれかに該当する者で、入学時までに２年以上の社会人（有職者、主婦など）としての経験を有する者とする。

⑴ 学校教育法第 83 条に定める大学を卒業した者及び大学入学以前に２年以上の社会人としての経験を有する者であって、令和３(2021)年３月卒業見込の者

⑵ 学校教育法第 104 条第４項の規定により、大学評価・学位授与機構から学士の学位を授与された者

⑶ 外国において学校教育における 16 年の課程を修了した者

⑷ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより、当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した者

⑸ 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了したとされるものに限る）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者、または令和３(2021)年３月修了見込みの者

⑹ 専修学校の専門課程（修業年限が４年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者、または令和３(2021)年３月修了見込みの者

⑺ 文部科学大臣の指定した者（昭和 28 年２月７日文部省告示第５号）

⑻ 短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業生やその他の教育施設の修了者などで、本学大学院において個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、24 歳に達した者及び令和３(2021)年４月１日までに 24 歳に達する者

注 ⑻の受験資格により受験を希望する者は、予め「**受験資格の認定審査**（個別の入学資格審査）」を行うので、事前に入試広報部に相談すること。

↓

■受験資格の認定審査〔対象：受験資格⑻による受験希望者〕

〈必要書類〉…⑴ 入学資格審査申請請求書：本冊子とじ込みの用紙、または本学ホームページよりダウンロード

⑵ 履歴書：本冊子とじ込みの用紙、または本学ホームページよりダウンロード

⑶ 最終出身学校の卒業（修了）証明書

⑷ 最終出身学校の成績証明書

⑸ 志望理由書：本冊子とじ込みの用紙、または本学ホームページよりダウンロード

※審査書類は審査が終了しても返却しない。

〈審査書類提出先〉…入試広報部

〈提出期間等〉…7 ページ「受験資格認定審査の書類提出期間」を参照

※この認定は本学大学院の判断により行うものであり、その効力は本学大学院についてのみ生じます。

2 出願手続 …▶

〈出願期間〉

Ⅰ期	令和２年 9月 3日(木)～ 9月 9日(水)
Ⅱ期	令和３年 2月15日(月)～ 2月24日(水)

※リハビリテーション学専攻については、出願前に事前相談を行ってください。
なお、事前相談についてご不明な方は、入試広報課へお問い合わせください。

ネットで出願を済ませた後、以下の書類を書留・速達で郵送してください（P. 5参照)。

(1) **ネット出願確認票・写真票**：ネット出願サイトから、出願登録および入学検定料納入後に発行される書類です。写真２枚(脱帽･上半身､縦 4㎝×横 3㎝、３ヵ月以内に撮影したもの）を貼付してください。

(2) **卒業証明書または卒業見込証明書、もしくは学位授与証明書あるいは学位授与申請受理証明書（大学評価・学位授与機構発行）**

(3) **成績証明書**：出身大学等のもの

(4) **推薦書（提出任意）**：本冊子とじ込みの用紙、または本学ホームページよりダウンロード（パソコンでの入力可)。提出は任意であり、提出する場合は、官公庁、企業等の所属長が記入して厳封すること。提出された場合は、総合評価に含めます。

(5) **研究計画書**：本冊子とじ込みの用紙、または本学ホームページよりダウンロード（パソコンでの入力可）

健康栄養学専攻 リハビリテーション学専攻 子ども学専攻 地域生活支援学専攻(博士前期課程)	研究希望テーマと､その具体的内容を1,000字以内で記入すること

(6) **職務経歴書**：本冊子とじ込みの用紙、または本学ホームページよりダウンロード

※ 13 ページ「1　受験資格」の(8)により、本学大学院が受験を認めた者の出願書類については、上記書類のうち、(2) (3) (6) は提出する必要はありません。

外国人の方（日本国籍を有していない方）は、在留資格や経歴等によって別途の書類提出が必要となりますので、出願開始２週間前までに入試広報課(0952-37-9207)までご連絡ください。

3 受験票の印刷 …▶

受験票をネット出願サイトより印刷し、入学試験当日に持参してください。
詳細は、５～６ページをご参照ください。

受験票印刷開始日	Ⅰ期	令和２年 9月15日(火)　午前10時～
	Ⅱ期	令和３年 3月 2日(火)　午前10時～

4 選考方法 …▶

入学者の選考は、それぞれの専攻で実施した小論文、面接、推薦書及び研究計画書等により、これらを総合して行う。

専攻	試験	試験科目	試験時間	配点	
健康栄養学専攻 リハビリテーション学専攻 子ども学専攻 地域生活支援学専攻 (博士前期課程)	Ⅰ期 Ⅱ期	小論文	10：50～12：20	100点	250点
		面接	13：15～	100点	
		研究計画書	書類審査	50点	

※小論文：専攻に関するテーマに基づく論述式試験

社 会 人 選 抜 【地域生活支援学専攻（博士後期課程）】

1 受 験 資 格 …▶

次の⑴～⑹のいずれかに該当する者で、入学時までに２年以上の社会人（有職者、主婦など）としての経験を有する者とする。

⑴ 修士の学位を有する者、または令和３(2021)年３月31日までに修士学位取得見込みの者

⑵ 外国の大学院において、修士に相当する学位を得た者、または令和３(2021)年３月31日までに学位取得見込みの者

⑶ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより、修士に相当する学位を得た者、または令和３(2021)年３月31日までに修士に相当する学位取得見込みの者

⑷ 文部科学大臣の指定した者

⑸ 本学大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、24歳に達した者または令和３(2021)年４月１日までに24歳に達する者

注 ⑸の受験資格により受験を希望する者は、予め「**受験資格の認定審査**（個別の入学資格審査）」を行うので、事前に入試広報部に相談すること。

↓

■受験資格の認定審査〔対象：受験資格⑸による受験希望者〕

〈必要書類〉…⑴ 入学資格審査申請請求書：本冊子とじ込みの用紙、または本学ホームページよりダウンロード

⑵ 履歴書：本冊子とじ込みの用紙、または本学ホームページよりダウンロード

⑶ 最終出身学校の卒業（修了）証明書

⑷ 最終出身学校の成績証明書

⑸ 出願までの研究報告、論文、学会発表、実務に関わる企画書、報告書等、研究の履歴やレベルを判定することが可能な資料（現物３点以上：修士論文相当の研究成果物であること）

⑹ 研究計画書：本冊子とじ込みの用紙、または本学ホームページよりダウンロード（パソコンでの入力可）

※審査書類は審査が終了しても返却しない。

〈審査書類提出先〉…入試広報部

〈提出期間等〉…7ページ「受験資格認定審査の書類提出期間」を参照

※この認定は本学大学院の判断により行うものであり、その効力は本学大学院についてのみ生じます。

2 出願手続 …▶

〈出願期間〉

Ⅰ期	令和２年 9月 3日(木)～ 9月 9日(水)
Ⅱ期	令和３年 2月15日(月)～ 2月24日(水)

ネットで出願を済ませた後、以下の書類を書留・速達で郵送してください（P. 5参照)。

(1) **ネット出願確認票・写真票**：ネット出願サイトから、出願登録および入学検定料納入後に発行される書類です。写真２枚(脱帽･上半身､縦 4㎝×横 3㎝、３ヵ月以内に撮影したもの）を貼付してください。

(2) **修了証明書または修了見込証明書、もしくは学位授与証明書あるいは学位授与申請受理証明書（大学評価・学位授与機構発行）**

(3) **成績証明書**：出身大学院等のもの

(4) **推薦書（提出任意）**：本冊子とじ込みの用紙、または本学ホームページよりダウンロード（パソコンでの入力可)。提出は任意であり、提出する場合は、官公庁、企業等の所属長が記入して厳封すること。提出された場合は、総合評価に含めます。

(5) **研究計画書**：本冊子とじ込みの用紙、または本学ホームページよりダウンロード（パソコンでの入力可）

地域生活支援学専攻 (博士後期課程)	研究題目・研究目的・研究方法を具体的に1,000 字以内で記入すること

(6) **職務経歴書**：本冊子とじ込みの用紙、または本学ホームページよりダウンロード

(7) **学術論文**：修士論文かあるいはそれに代わるもの

※外国人の方で学術論文が日本語または英語表記でない場合は、日本語または英語で要旨等の提出をお願いします。

※ 15 ページ「1　受験資格」の(5)により、本学大学院が受験を認めた者の出願書類については、上記書類のうち、(2) (3) (5) (6) および (7)〈受験資格の認定審査時に提出している場合〉は提出する必要はありません。

外国人の方（日本国籍を有していない方）は、在留資格や経歴等によって別途の書類提出が必要となりますので、出願開始２週間前までに入試広報課(0952-37-9207)までご連絡ください。

3 受験票の印刷 …▶

受験票をネット出願サイトより印刷し、入学試験当日に持参してください。
詳細は、５～６ページをご参照ください。

受験票印刷開始日	Ⅰ期	令和２年 9月15日(火)　午前10時～
	Ⅱ期	令和３年 3月 2日(火)　午前10時～

4 選考方法 …▶

入学者の選考は、小論文、面接、推薦書及び研究計画書等により、これらを総合して行う。

専攻	試験	試験科目	試験時間	配点	
地域生活支援学専攻 (博士後期課程)	Ⅰ期 Ⅱ期	小論文	10：50～12：20	100 点	250 点
		面接	13：15～	100 点	
		研究計画書	書類審査	50 点	

※小論文：専攻に関するテーマに基づく論述式試験

総合型選抜

【健康栄養学専攻・リハビリテーション学専攻・
子ども学専攻・地域生活支援学専攻（博士前期課程）】

1 趣　　旨 …▶

総合型選抜は、従来の学力試験だけでは計れない意欲、能力なども評価に加え、書類選考や面談等をとおして総合的に評価する対話型入学試験です。
受験生は別日程で実施する面談等によって大学とコミュニケーションをとり、本学の教育理念や教育方針を理解したうえで、大学院への入学を希望することができます。

2 受 験 資 格 …▶

合格した場合、必ず入学する意志のある者で、次のいずれかに該当する者

⑴ 学校教育法第 83 条に定める大学を卒業した者、または令和 3（2021）年 3 月 31日までに卒業見込みの者
⑵ 学校教育法第 104 条第 4 項の規定により、大学評価・学位授与機構から学士の学位を授与された者、または令和 3（2021）年 3 月に学士の学位を授与される見込みの者
⑶ 外国において学校教育における 16 年の課程を修了した者、または令和 3（2021）年 3 月修了見込みの者
⑷ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより、当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した者、または令和 3（2021）年 3 月修了見込みの者
⑸ 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了したとされるものに限る）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者、または令和 3（2021）年 3 月修了見込みの者
⑹ 専修学校の専門課程（修業年限が 4 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者、または令和 3（2021）年 3 月修了見込みの者
⑺ 文部科学大臣の指定した者（昭和 28 年 2 月 7 日文部省告示第 5 号）
⑻ 令和 3（2021）年 3 月 31 日において、大学に 3 年以上在学し、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと本学大学院が認めた者
⑼ 短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業生やその他の教育施設の修了者などで、本学大学院において個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22 歳に達した者及び令和 3（2021）年 4 月 1 日までに 22 歳に達する者

注 1.　⑻の受験資格により受験を希望する者は、事前に入試広報部に相談すること。
注 2.　⑼の受験資格により受験を希望する者は、予め「**受験資格の認定審査**（個別の入学資格審査）」を行うので、事前に入試広報部に相談をすること。

■受験資格の認定審査〔対象：受験資格⑼による受験希望者〕

〈必要書類〉…⑴ 入学資格審査申請請求書：本冊子とじ込みの用紙、または本学ホームページよりダウンロード
⑵ 履歴書：本冊子とじ込みの用紙、または本学ホームページよりダウンロード
⑶ 最終出身学校の卒業（修了）証明書
⑷ 最終出身学校の成績証明書
⑸ 志望理由書：本冊子とじ込みの用紙、または本学ホームページよりダウンロード
※審査書類は審査が終了しても返却しない。

〈審査書類提出先〉…入試広報部

〈提出期間〉…エントリーシートを提出する 2 週間前までに審査書類を提出すること

※この認定は本学大学院の判断により行うものであり、その効力は本学大学院についてのみ生じます。

3 総合型選抜の主な流れ …▶

※リハビリテーション学専攻については、エントリー前に事前相談を行ってください。
なお、事前相談についてご不明な方は、入試広報課へお問い合わせください。

(1)エントリーシート受付	次の書類を入試広報部(佐賀県神埼市神埼町尾崎 4490-9)に提出してください。 **①エントリーシート**：本冊子とじ込みの用紙、または本学ホームページよりダウンロード（全ての項目について自筆で記入） **②成績証明書（出身大学等のもの）** **③卒業証明書または卒業見込証明書、もしくは学位授与証明書あるいは学位授与申請受理証明書（大学評価・学位授与機構発行）** **④研究計画書**：本冊子とじ込みの用紙、または本学ホームページよりダウンロード（パソコンでの入力可） ※ 17 ページ「2　受験資格」の(9)により、本学大学院が受験を認めた者については、書類②・③を提出する必要はありません。提出期間は 18 ページ「5　エントリーシート提出期間等」のとおりです。なおエントリーシートの提出は 1 回のみとします。 ※外国人の方（日本国籍を有していない方）は、在留資格や経歴等によって別途の書類提出が必要となりますので、出願開始 2 週間前までに入試広報課（0952-37-9207）までご連絡ください。
⬇	
(2)面談（2 回程度）	エントリーシート受付後、課題を提示し、指定日に課題および研究計画書を踏まえて面談を行います。面談場所は、本学神埼キャンパスです。 ※子ども学専攻のみ佐賀キャンパスで実施
⬇	
(3)面談結果通知	面談の結果は随時お知らせします。出願が許可された場合は、次の「(5)出願手続」を行ってください。出願等の日程は 18 ページ「5　エントリーシート提出期間等」を参照してください（出願許可の案内時にも通知します）。
⬇	
(4)出願手続	18 ページ「6　出願手続」の要領により、本学の入試広報部へ出願書類を提出してください。
⬇	
(5)受験票印刷	ネット出願サイトより、受験票を印刷してください。詳細は、5～6 ページ参照
⬇	
(6)合格発表	8 ページ「5　合格発表」を参照ください。

4 選 考 方 法 …▶

提出書類および面談等の結果を総合して合否を判定します。

専攻	試験	配点		合計点
		課題	面接	
健康栄養学専攻／リハビリテーション学専攻 子ども学専攻／地域生活支援学専攻（博士前期課程）	Ⅰ期／Ⅱ期／Ⅲ期	40	60	100

5 エントリーシート提出期間等 …▶

専攻	試験	エントリーシート提出期間〔締切日に必着〕	出願期間〔締切日の消印有効〕	受験票印刷開始日	合格発表日	入学手続締切日
健康栄養学専攻 リハビリテーション学専攻 子ども学専攻 地域生活支援学専攻 （博士前期課程）	Ⅰ期	令和２年10月19日(月) ～11月19日(木)	令和３年1月 5日(火) ～1月27日(水)	令和３年 2月 2日(火) 午前10時～	令和３年 2月17日(水)	令和３年 2月26日(金)
	Ⅱ期	令和２年11月24日(火) ～令和３年1月 7日(木)	令和３年2月15日(月) ～2月24日(水)	令和３年 3月 2日(火) 午前10時～	令和３年 3月12日(金)	令和３年 3月18日(木)
	Ⅲ期	令和３年１月12日(火) ～3月 4日(木)	出願許可時通知	大学より受験票郵送	随　時	随　時

※予定した募集人員に達した時点で、エントリーシートの受付を停止する場合があります。
その際は、本学ホームページ上にてお知らせしますので、ご確認ください。

6 出願手続（出願許可を受けた者のみ指定された期間に行うこと）…▶

ネットで出願を済ませた後、以下の書類を書留・速達で郵送してください（P. 5参照）。

(1) **ネット出願確認票・写真票**：ネット出願サイトから、出願登録および入学検定料納入後に発行される書類です。写真２枚（脱帽・上半身、縦 4㎝×横 3㎝、３ヵ月以内に撮影したもの）を貼付してください。

授業科目 〈令和３年度予定〉

（令和２年６月末日現在の予定科目であり変更となる場合があります。）

専攻	分野	授業科目	単位数 必修	単位数 選択
健康栄養学	基礎分野	食品機能科学特論		2
		食品衛生学特論		2
		食品分析化学特論		2
		生理学特論		2
		基礎医学特論		2
		基礎栄養学特論		2
		公衆衛生学特論		2
	展開分野	実践栄養学特論		2
		臨床栄養学特論		2
		臨床栄養治療学特論		2
		栄養教育学特論		2
		地域栄養ケア活動特論		2
		栄養学研究法（情報処理を含む）		2
	演習研究	特別研究	8	
臨床心理学	基礎分野	臨床心理学特論Ⅰ	2	
		臨床心理学特論Ⅱ	2	
		臨床心理面接特論Ⅰ（心理支援に関する理論と実践）	2	
		臨床心理面接特論Ⅱ	2	
		臨床心理査定演習Ⅰ（心理的アセスメントに関する理論と実践）	2	
		臨床心理査定演習Ⅱ	2	
		臨床心理基礎実習	2	
		臨床心理実習Ⅰ（心理実践実習Ⅰ）	1	
		臨床心理実習Ⅱ	1	
	展開分野	心理学研究法特論		2
		臨床心理学研究法特論		2
		教育心理学特論		2
		発達心理学特論		2
		犯罪心理学特論（司法・犯罪分野に関する理論と支援の展開）		2
		臨床家族心理学特論（家族関係・集団・地域社会における心理支援に関する理論と実践）		2
		精神医学特論（保健医療分野に関する理論と支援の展開）		2
		老年心理学特論		2
		障害児（者）心理学特論（福祉分野に関する理論と支援の展開）		2
		投映法特論		2
		心理療法特論		2
		学校臨床心理学特論（教育分野に関する理論と支援の展開）		2
		臨床心理地域援助特論		2
		産業・労働分野に関する理論と支援の展開		2
		心の健康教育に関する理論と実践		2
		心理実践実習Ⅱ		5
		心理実践実習Ⅲ		4
	演習研究	特別研究	8	

専攻	分野		授業科目	単位数 必修	単位数 選択
リハビリテーション学	基礎分野		リハビリテーション研究法特論	2	
			リハビリテーション総合演習	2	
	展開分野	身体機能障害領域	身体機能特論		2
			高齢者身体機能支援特論		2
			生涯発達支援特論		2
			高齢者障害理学療法特論		2
			中枢神経障害理学療法特論		2
			スポーツ健康支援特論		2
			機能障害支援評価学特論		2
		認知・精神機能障害領域	高次脳機能障害作業療法特論		2
			認知症性障害作業療法特論		2
			精神機能障害学特論		2
			精神機能障害作業療法特論		2
		生活機能障害領域	健康運動学特論		2
			生活活動障害系理学療法特論		2
			生活行為障害系作業療法特論		2
			地域生活支援特論		2
			フィトセラピー特論		2
	演習研究		特別研究	8	
子ども学	基幹分野		子ども学特論	2	
			子ども学実践演習Ⅰ（幼児期）		2
			子ども学実践演習Ⅱ（児童期）		2
	教育分野		幼児教育学特論		2
			教育史特論		2
			教育社会学特論		2
			学校マネジメント特論		2
			教育制度特論		2
			教育心理学特論		2
			発達心理学特論		2
			カリキュラム特論		2
			特別支援教育特論		2
	教科・領域分野		言語教育特論		2
			社会科教育特論		2
			環境教育特論		2
			算数教育特論		2
			造形教育特論		2
			音楽教育特論		2
			身体教育特論		2
			子どもの創作表現特論		2
			子どもの食育特論		2
			子どもの保健特論		2
	支援分野		学校ソーシャルワーク特論		2
			児童家庭支援特論		2
			障害児保育特論		2
			子育て支援特別演習		2
			子どもの臨床心理特別演習		2
	演習研究		特別研究	8	

専攻	分野	授業科目	単位数 必修	単位数 選択
地域生活支援学（博士前期課程）	基礎分野	地域生活支援学特論		2
		地域生活支援実践研究		2
		社会福祉学原理特論		2
		地域社会組織特論		2
		地域再生・創生特論		2
		生活哲学特論		2
		健康科学特論		2
		生涯学習特論		2
		生活支援政策特論		2
	展開分野	高齢者福祉特論		2
		介護福祉特論		2
		医療福祉特論		2
		精神保健福祉特論		2
		障害者福祉特論		2
		教育福祉特論		2
		生涯スポーツ特論		2
		健康スポーツ特論		2
		地域支援スポーツ科学特論		2
	研究指導	特別研究	8	
共通		生活支援科学特論	2	
開講単位数		健康栄養学専攻計	10	26
		臨床心理学専攻計	26	39
		リハビリテーション学専攻計	14	32
		子ども学専攻計	12	52
		地域生活支援学専攻（博士前期課程）計	10	36

（修了要件）
必修、選択科目あわせて 30 単位以上（臨床心理学専攻は 36 単位以上）修得し、かつ、修士論文の審査及び試験に合格すること。

専攻	分野	授業科目	単位数 必修	単位数 選択
地域生活支援学（博士後期課程）	原理分野	地域生活支援学特殊研究（1） 地域生活支援学原理	2	
		地域生活支援学特殊研究（2） 地域社会における関係性の視点と枠組み		2
		地域生活支援学特殊研究（3） 地域社会における心理的諸問題の視点と枠組み		2
		地域生活支援学特殊研究（4） 地域社会組織の視点と枠組み		2
		地域生活支援学特殊研究（5） 地域社会政策の視点と枠組み		2
	展開分野	地域生活支援学特殊講義（1） 地域創生人材育成の視点と方法		2
		地域生活支援学特殊講義（2） 地域社会組織化の視点と方法		2
		地域生活支援学特殊講義（3） 地域高齢者支援の視点と方法		2
		地域生活支援学特殊講義（4） 地域障がい者支援の視点と方法		2
		地域生活支援学特殊講義（5） 地域健康支援の視点と方法		2
		地域生活支援学特殊講義（6） 地域スポーツ支援の視点と方法		2
	特別演習	特別研究Ⅰ	4	
		特別研究Ⅱ	4	
		特別研究Ⅲ	4	
開講単位数		地域生活支援学専攻（博士後期課程）計	14	20

（修了要件）
必修科目 14 単位、選択科目は原理分野及び展開分野から 6 単位以上、合計 20 単位以上を修得し、必要な研究指導を受け、博士論文の審査及び試験に合格すること。

［大学院外国人留学生科目］

分野	授業科目	単位数 必修	単位数 選択
留学生科目共通	日本語による研究支援（基礎）		2
	日本語による研究支援（応用）		2

大学院担当教員 〈令和2年度〉

（令和2年6月末日現在）

健康栄養学専攻

教　授	**四元　博晃**	博士(農学)	専門分野▶ 栄養化学、生化学
教　授	**久野　一恵**	医学博士	専門分野▶ 臨床栄養学
教　授	**林　眞知子**	農学修士	専門分野▶ 食品加工学、応用微生物学
教　授	**古賀　浩二**	博士(情報工学)	専門分野▶ プログラミング言語、構造計算プログラム、情報工学
教　授	**安田みどり**	博士(理学)	専門分野▶ 食品化学、食品機能学
教　授	**横尾美智代**	博士(医学)	専門分野▶ 公衆衛生学
教　授	**三嶋　敏雄**	学術博士	専門分野▶ 食品学、水産食品化学
教　授	**草野　洋介**	博士(医学)	専門分野▶ 解剖生理学、内科学、社会医学
教　授	**堀田　徳子**	博士(栄養科学)	専門分野▶ 栄養教育論、栄養カウンセリング、スポーツ栄養学

臨床心理学専攻

教　授	**池田　久剛**	修士(教育心理学)	専門分野▶ 臨床心理学、力動的カウンセリング
教　授	**西村　喜文**	博士(臨床心理学)	専門分野▶ 臨床心理学、芸術療法（箱庭療法、コラージュ療法、描画療法)、遊戯療法
教　授	**岡嶋　一郎**	修士(教育心理学)	専門分野▶ 臨床心理学（心理劇及び集団心理療法)、子ども学、応用健康科学
教　授	**原田　純治**	教育学修士	専門分野▶ 教育心理学、社会心理学
教　授	**太田　秀樹**	博士(人間科学)	専門分野▶ 臨床心理学、芸術療法（箱庭療法、描画療法)、夢分析、心理検査（投影法）
教　授	**髙尾　兼利**(兼担)	文学修士	専門分野▶ 臨床心理学、対人関係精神分析、心理療法
准教授	**利光　恵**	修士(教育心理学)	専門分野▶ 障害児臨床心理学
准教授	**中園　照美**	修士(人間環境学)	専門分野▶ 臨床心理学、臨床心理査定
准教授	**赤川　力**	博士(人間科学)	専門分野▶ 臨床心理学、芸術療法（絵画療法)、スポーツ心理臨床

リハビリテーション学専攻

教　授	**宮原　洋八**	博士(体育学)	専門分野▶ 老年期理学療法学、健康疫学
教　授	**小浦　誠吾**	博士(農学)	専門分野▶ 認知症の介護園芸療法、フィトセラピー（植物療法）の基礎的研究、園芸療法学
教　授	**大田尾　浩**	博士(保健学)	専門分野▶ 理学療法学（理学療法評価学、神経系理学療法学)、虚弱高齢者
教　授	**大川　裕行**	博士(医学)	専門分野▶ 理学療法学、障がい者のスポーツ
教　授	**原口　健三**	博士(医学)	専門分野▶ 精神科リハビリテーション、障害者に対する偏見・スティグマ、作業療法教育

特任教授	**溝田　勝彦**	修士(経営学)	専門分野▶ 理学療法教育、高齢者の理学療法
特命教授	**庄野菜穂子**	博士(医学)	専門分野▶ 予防医学、健康スポーツ医学
准教授	**田中　真一**	修士(医科学)	専門分野▶ 理学療法学、疼痛学
准教授	**久保　温子**	博士(医学)	専門分野▶ 理学療法学、発達理学療法学
准教授	**古後　晴基**	博士(医学)	専門分野▶ リハビリテーション科学（運動学・生理学・評価学・理学療法学)、健康科学、スポーツ科学
准教授	**押川　武志**	修士(保健科学)	専門分野▶ 作業療法学、生活環境、車椅子シーティング
准教授	**小松　洋平**	博士(臨床心理学)	専門分野▶ 精神障がい者リハビリテーション学、介護予防学、健康心理学
准教授	**松谷　信也**	博士(保健医療学)	専門分野▶ 身体障害作業療法学、作業療法学
准教授	**八谷　瑞紀**	博士(医学)	専門分野▶ 理学療法学、神経系理学療法学、基礎理学療法学
准教授	**藤原　和彦**	博士(保健医療学)	専門分野▶ 老年期障害作業療法学、地域作業療法学、介護予防学

子ども学専攻

教　授	**髙石　次郎**	教育学士	専門分野▶ 美術教育・工芸教育、陶芸
教　授	**髙尾　兼利**	文学修士	専門分野▶ 臨床心理学、対人関係精神分析、心理療法
教　授	**田中　麻里**	教育学修士	専門分野▶ 障害児教育、特別支援教育、家族支援
教　授	**赤星まゆみ**	教育学修士	専門分野▶ 教育学、比較教育学、教育方法学、幼児教育学
教　授	**櫻井　琴音**	修士(教育学)	専門分野▶ 音楽教育、音楽療法
教　授	**松井　克行**	博士(学校教育学)	専門分野▶ 社会科教育、公民科教育、国際理解教育、平和教育
教　授	**上野　景三**	教育学修士	専門分野▶ 教育学、社会教育学・生涯学習論
教　授	**堀田　徳子**(兼担)	博士(栄養科学)	専門分野▶ 栄養教育論、栄養カウンセリング、スポーツ栄養学
特任教授	**古川　勝也**	教育学士	専門分野▶ 特別支援教育、肢体不自由教育、重複障害教育
准教授	**櫻井　京子**	修士(児童学)	専門分野▶ 幼児教育学、保育学、児童学
准教授	**松本　大輔**	博士(教育学)	専門分野▶ 教育学、教科教育学（体育科教育)、体育心理学
准教授	**山田　修司**	社会科学士	専門分野▶ 小学校教育実習指導、社会科演習
准教授	**岩根　　浩**	修士(学校教育学)	専門分野▶ 国語・国語科教育、国語科教材研究
准教授	**草場　聡宏**	修士(学校教育学)	専門分野▶ 算数・数学教育、ICT 利活用教育、教育工学
准教授	**飯盛　啓生**	博士(理学)	専門分野▶ 地球環境科学、分析化学
講　師	**植田　啓嗣**	修士(学術)	専門分野▶ 教育行政学、比較教育学、教育政策、地域研究（アジア）

地域生活支援学専攻　博士前期課程

教　授	**滝口　　真**	修士(教育学)	専門分野▶ 社会福祉学、ソーシャルワーク、障害者福祉論
教　授	**坂田　周一**	博士(社会福祉学)	専門分野▶ 社会福祉政策論、地域福祉論、高齢者福祉論
教　授	**井本　浩之**	文学修士	専門分野▶ 西洋近現代哲学、倫理学、高等教育改革
教　授	**管原　正志**	医学博士	専門分野▶ 健康科学、スポーツ科学、衛生学、環境生理学
教　授	**田中　豊治**	博士(社会学)	専門分野▶ 社会学、組織・集団論、地域社会学、まちづくり組織社会学
教　授	**近藤　芳昭**	体育学士	専門分野▶ スポーツ健康科学、運動生理学
教　授	**山田　力也**	修士(体育学)	専門分野▶ スポーツ社会学、障がい者スポーツ、地域スポーツ
教　授	**岡﨑美智子**	教育学修士	専門分野▶ 看護実践学、看護福祉学、看護教育学
教　授	**鷹居樹八子**	博士(医学)	専門分野▶ 看護教育、単身介護
教　授	**白田久美子**	博士(看護学)	専門分野▶ 臨床看護学、がん看護学、急性看護学
教　授	**上野　景三**(兼担)	教育学修士	専門分野▶ 教育学、社会教育学・生涯学習論
准教授	**加藤　稔子**	修士(健康福祉学)	専門分野▶ 介護福祉、生活支援技術、認知症ケア
准教授	**木場　千春**	博士(アドミニストレーション)	専門分野▶ 社会保障

地域生活支援学専攻　博士後期課程

教　授	**滝口　　真**	修士(教育学)	専門分野▶ 社会福祉学、ソーシャルワーク、障害者福祉論
教　授	**坂田　周一**	博士(社会福祉学)	専門分野▶ 社会福祉政策論、地域福祉論、高齢者福祉論
教　授	**井本　浩之**	文学修士	専門分野▶ 西洋近現代哲学、倫理学、高等教育改革
教　授	**管原　正志**	医学博士	専門分野▶ 健康科学、スポーツ科学、衛生学、環境生理学
教　授	**田中　豊治**	博士(社会学)	専門分野▶ 社会学、組織・集団論、地域社会学、まちづくり組織社会学
教　授	**山田　力也**	修士(体育学)	専門分野▶ スポーツ社会学、障がい者スポーツ、地域スポーツ
教　授	**宮原　洋八**	博士(体育学)	専門分野▶ 老年期理学療法学、健康疫学
教　授	**原田　純治**	教育学修士	専門分野▶ 教育心理学、社会心理学
教　授	**白田久美子**	博士(看護学)	専門分野▶ 臨床看護学、がん看護学、急性看護学
教　授	**上野　景三**	教育学修士	専門分野▶ 教育学、社会教育学・生涯学習論

学費減免制度（外国人留学生対象）

西九州大学では、経済援助を必要とする私費外国人留学生に対しての入学金、授業料の減免制度があります。
該当となる方は、必要書類を出願書類（ネット出願確認票・写真票等）と併せて入試広報部まで提出してください。

対象者（学長が認めた者のうち以下の条件を満たし、経済的理由により修学困難な者）	内容
・出願時から過去３年以内もしくは入学時までに、日本語能力試験（JLPT）N１取得、日本留学試験（EJU）「日本語」の得点を 250 点以上取得した者、J.TEST 実用日本語検定の得点を 650 点以上取得した者 ・入学後に上記の条件を満たした場合は、その次年度から特例対象	入学金 50%免除 授業料 50%免除
・出願時から過去３年以内もしくは入学時までに、日本語能力試験（JLPT）N２取得、日本留学試験（EJU）「日本語」の得点を 200 点以上取得した者、J.TEST 実用日本語検定の得点を 500 点以上取得した者 ・入学後に上記の条件を満たした場合は、その次年度から特例対象	入学金 50%免除 授業料 30%免除

［必要書類］本学ホームページ「西九州大学・西九州大学短期大学部 国際交流センター（https://www.nisikyu-u.ac.jp/international/）の各種様式「日本語能力に応じた学費減免制度」に記載の必要書類を提出してください。

※経済的理由により修学困難と認められる場合の家計基準は、主たる家計支持者（学生本人の父母又はこれに代わって家計を支えている者をいう。）の日本円に換算した年間給与所得（支払金額）が次のとおり。
ア　給与所得者　841 万円以下　　イ　給与所得者以外　355 万円以下
尚、日本円換算は学生から申請のあった時点で利用できる直近の年間平均外国為替相場を基に行うこととする。

本学独自の奨学金制度

本学独自の以下の奨学金制度については、出願時点での申し込みが必要です。採用資格に該当する志願者は、「令和３年度西九州大学奨学金申請書（本冊子とじ込みの用紙、または本学ホームページよりダウンロード）」に必要事項を記入の上、必ず出願書類（ネット出願確認票・写真票等）と併せて入試広報部まで提出してください。なお、採用資格の確認などのため、本学より連絡する場合があります。

⑴ 奨学金制度の概要

奨学金名称	内　容	採用資格	募集人員
兄弟姉妹在籍奨学金 ※返還不要	入学金半額免除 ※大学院の場合	同一世帯から西九州大学（大学院）及び西九州大学短期大学部に２名以上在学する場合、２人目以上の者（兄弟姉妹が同時に在学している期間のみ）	採用資格を満たした全員

⑵ 申請方法　以下の要領により、奨学金申請書を提出してください。
提出書類：令和３年度西九州大学奨学金申請書（本冊子とじ込みの用紙、または本学ホームページよりダウンロード）
提出期限：各試験の出願期間内（各試験の出願期間締切日以降の申請は受付けません）
提出方法：受験する試験の出願書類に同封し、郵送または持参（平日９時～16 時）すること
提 出 先：西九州大学　入試広報部　〒 842 － 8585　佐賀県神埼市神埼町尾崎 4490 － 9

⑶ そ の 他　採用資格の確認などのため、本学より連絡させていただく場合があります。
◆奨学金に関するお問い合わせ
入試広報部　〒 842 － 8585　佐賀県神埼市神埼町尾崎 4490 － 9
TEL（0952）52 － 4191（代）

長期履修制度

西九州大学大学院では、仕事を持ちながら学ぼうとする社会人などを対象に、あらかじめ、標準修業年限（修士課程・博士前期課程２年、博士後期課程３年）を超えた長期間での履修計画を立て、それに基づいて在籍することを認める長期履修制度を導入しています。

この制度の利用を希望する受験生は、以下１～６をご参照の上、**出願時に**長期履修申請書（本冊子とじ込みの用紙、または本学ホームページよりダウンロード）を提出してください。

１. 申請対象者	１．本大学院の受験を希望する者で、かつ次の各号のいずれかに該当する者。ただし、留学生は対象としない。 ①職業を有し、就業している者 ②家事、育児、介護等に当たる必要があるため、修学、研究の時間が制限される者 ③その他、学長が相当と認めた者
２. 長期履修期間	１．在学年限の範囲内で、１年単位で定める。 ①修士課程・博士前期課程にあっては、３年または４年 ②博士後期課程にあっては、４年、５年または６年 ２．休学期間は、長期履修期間に算入しない。 ３．長期履修生は入学後、必要な単位を修得していることを条件として、１回に限り期間短縮を申請することができる。 ４．長期履修期間中に修了できない場合は、在学年限内であれば留年となる。
３. 申請手続	１．長期履修を希望する受験生は、**出願時に**他の必要書類に加えて次の書類を提出する。 ①長期履修申請書（本冊子とじ込みの用紙、または本学ホームページよりダウンロード） ②「職業を有し、就業している者」ことを申請理由とする場合は、在籍証明書または在職が確認できる書類 ③「家事、育児、介護等に当たる必要があるため、修学、研究の時間が制限される者」および「その他、学長が相当と認めた者」ことを申請理由とする場合は、当該事実もしくは事情を証する書類又は申立書 ※申請受付は出願時に限る
４. 選　考	研究計画書などの書類審査や個人面接を通じて長期履修の可否についても審査した上で、総合的に合否判定を行う。ただし、入学が許可された場合でも、長期履修申請は不可になることもある。
５. 教育課程	長期履修期間中の授業の履修および単位の修得については、専攻長もしくは研究指導教員の指導による。ただし、学期ごとの履修申請単位数に上限を設けることがある。
６. 授業料	１．標準修業年限分の授業料を、長期履修年数に応じて以下の計算式に従い算出した額を分割分納する。 通常の修業料年額×標準修業年数÷設定した長期履修年数＝長期履修による授業料年額 （博士後期課程で５年の長期履修が認められた場合、授業料 610,000 円× 3 ÷ 5 = 366,000 円） ２．在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定年度から新授業料を適用する。 ３．期間短縮する場合には、標準修業年限分の授業料から納入済額を差し引き清算する。 ４．入学金、その他保険料等は、別に定めた規程に従って納入する。 ５．入学手続きは通常通りの期間に行い、１. で算出した額を納入する。

西九州大学大学院　総合型選抜エントリーシート

※全ての欄に記入し、必要に応じて〇で囲んでください

フリガナ	
氏　名	

住所等	〒　　― TEL（　　）　　―	写真貼付 1．上半身、脱帽、正面、背景なし 2．最近3ヵ月以内撮影 3．縦4cm× 横3cm 4．鮮明な写真 5．写真の裏面に氏名を記入 6．のり付けすること

学校名	大　学 短期大学 専修学校 そ の 他	学部 学科
	昭和・平成・令和　　年　　月　卒業見込・卒業	

※大学卒業資格を有していない場合は、エントリー前に入試広報部へご連絡ください。

希　望 専　攻	1　健康栄養学専攻　　2　リハビリテーション学専攻 3　子ども学専攻　　4　地域生活支援学専攻（博士前期課程）

1　あなたの現在までの活動状況やその成果について述べてください。

資格・特技等	
その他の学歴や 職歴があれば 記入してください。	

（裏面につづく）

2　本研究科への志望理由をなるべく具体的に述べてください。

3　あなたの自己 PR をしてください。

4　本学に入学した場合には、どのような院生生活を送りたいと考えていますか。
次の①②③について、なるべく詳しく述べてください。

① 授業について

② 研究活動について

③ 修了後の進路について

志　望　理　由　書

志望専攻	専攻	氏名		※受験番号（記入不要）
	修士・前期・後期　課程			

志望理由等を記入（横書き）してください。　【各専攻修士課程・博士前期課程共通：300字程度】
【地域生活支援学専攻(博士後期課程)：500字程度】

5　10　15　20

1
5
10
15
20
25

※受験番号（記入不要）

令和　　年　　月　　日

推　　薦　　書

西九州大学長　　様

出願者の　職　　名

氏　　名　　（男・女）

生年月日　　昭和・平成　　年　　月　　日生

上記の者が令和３年度西九州大学大学院生活支援科学研究科　　学専攻（修士課程・博士前期課程・博士後期課程）の入学試験を受験するにあたり、下記のとおり責任をもって推薦します。

記

勤務先名

所属長名　　職印

出願者との関係

（推薦の理由）

研　究　計　画　書

西九州大学大学院生活支援科学研究科

氏名		※受験番号（記入不要）

【各専攻修士課程（臨床心理学専攻除く）・博士前期課程共通】
研究希望テーマと、その具体的内容を1,000字以内で記入または入力(横書き)すること

【臨床心理学専攻（修士課程）および地域生活支援学専攻（博士後期課程)】
研究題目・研究目的・研究方法を具体的に1,000字以内で記入または入力(横書き)すること

5　10　15　20

1
5
10
15
20

（裏面につづく）

西九州大学大学院（社会人選抜Ⅰ期・Ⅱ期試験用）

職　務　経　歴　書

フリガナ 氏　　名	㊞	性別	男・女	※受験番号（記入不要）
生年月日	昭和 ・ 平成　　年　　月　　日生（　　歳）			

	学校名・学部学科等・学位	修学期間
学歴 注1）		・　～　・
		・　～　・
		・　～　・
		・　～　・
		・　～　・

	勤務先（所在地）及び職務	在職期間
職歴 注2）		・　～　・
		・　～　・
		・　～　・
		・　～　・
		・　～　・
		・　～　・
		・　～　・
		・　～　・

免許・資格 注3）		

注1）学歴は短大等から記入のこと

注2）職歴は勤務先の所在地及び職務も記入すること

注3）免許・資格については、授与権者及び登録番号等を記入し、そのコピーを提出すること

※ 上欄に書ききれない場合には、適当な用紙に記入し、添付すること

西九州大学大学院（受験資格認定審査用）

※受験番号（記入不要）

令和　　年　　月　　日

入学資格審査申請請求書

西九州大学長　　様

（フリガナ）
氏　　名　　印（男・女）

生年月日　　昭和・平成　　年　　月　　日生

現 住 所　　〒

電　　話

私は、貴学 大学院 生活支援科学研究科　　専攻（修士課程・博士前期課程・博士後期課程）に、学生募集要項の（一般選抜・社会人選抜・総合型選抜）個別の資格の認定審査により出願したいので、所定の書類を添えて、出願資格の審査を申請します。

西九州大学大学院（受験資格認定審査用）

履　歴　書

フリガナ 氏　名	㊞	性別	男・女	※受験番号（記入不要）
生年月日	昭和 ・ 平成　　年　　月　　日生（　　歳）			
現住所	〒　　－ 電話（　　）　　－			

	最終学歴（学校名・学科・専攻等）・学位	修学期間
学歴 注1)		・　～　・
		・　～　・
		・　～　・
		・　～　・

著作・論文等 注2)	

	勤務先（所在地）及び職務	在職期間
職歴 注3)		・　～　・
		・　～　・
		・　～　・
		・　～　・

	社会での活動（所属学会及びボランティア活動）など	活動期間
社会における活動		・　～　・
		・　～　・
		・　～　・
		・　～　・

免許・資格 注4)		受賞・表彰 注4)	

注1）学歴は最終学歴を記入のこと（中退等があれば明記すること）
注2）著作・論文等はこれまでの職務を通じての実績や、個人の研究による著作・レポートなど大学院の研究計画に関する成果を記入し、そのコピーを提出すること
注3）職歴は勤務先の所在地及び職務も記入すること
注4）免許・資格、受賞・表彰については、審査に関連するものを記入（授与権者、登録番号等含む）し、そのコピーを提出すること
※ 上欄に書ききれない場合には、適当な用紙に記入し、添付すること
※ 記入例については、本学ホームページからご参照ください

令和３年度　西九州大学奨学金申請書

令和　　年　　月　　日

西九州大学
学長　久木野 憲司　様

貴学の奨学金制度につきまして、以下のとおり適用の申請をいたします。

申請者	志願先	大学院　生活支援科学研究科		受験番号 （記入不要）	※
		志願専攻			
		課　　程 ※○で囲む	修士課程 ・ 博士前期課程 ・ 博士後期課程		
	フリガナ				
	志願者 氏　名		㊞		
	出身校		大　　学 短期大学 専修学校		
	住　所	〒			
	電　話 番　号				

【申請する奨学金の名称】

奨学金名称	採　用　資　格
兄弟姉妹 在籍奨学金	同一世帯から西九州大学（大学院）及び西九州大学短期大学部に２名以上在学する場合、２人目以上の者

【在籍者（兄弟姉妹）】※2021年４月１日現在、西九州大学(大学院)または西九州大学短期大学部に在籍

氏名		生年 月日	昭和 平成　　年　　月　　日	続柄	
大学 短大	□ 西九州大学 □ 西九州大学短期大学部	学科 専攻		学籍 番号	

※続柄については、申請者から見た続柄をご記入ください。

※受験番号（記入不要）

令和　　年　　月　　日

長期履修申請書

西九州大学長　　殿

次のとおり西九州大学大学院（□ 修士課程（博士前期課程）/ □ 博士後期課程）の長期履修をご許可いただきたく、必要書類を添えて申請いたします。

（フリガナ） 氏　名	㊞	令和　　年度入学予定	
生年月日	昭和 平成　　年（西暦　　年）　　月　　日生 （令和３年４月１日現在　満　　歳）		
研究科 専　攻	**生活支援科学研究科**　　専攻		
試験種別･区分 （該当に○）	一般選抜Ⅰ期　社会人選抜Ⅰ期　一般選抜Ⅱ期　社会人選抜Ⅱ期 総合型選抜Ⅰ期　総合型選抜Ⅱ期　総合型選抜Ⅲ期　学内選抜		
住　所	〒	電　話	
		Eメール	
勤務先		業　種	
		職　種	
勤務先 住　所	〒	電　話	
希望する 長期履修 期　間	□ 修士課程（博士前期課程）　３年　４年 □ 博士後期課程　４年　５年　６年 注）該当する課程に ☑ し、希望の年数を○で囲むこと。		
希望理由			

注）出願期間中に提出すること。